

どうじきょうりよく

「同事協力」♡助け合う心をそだてる♡

「同時」ではなく「同事」という言葉には、同じ時に同じ事を協力して行うという意味があります。力を合わせて何かに取り組むと、自分ひとりではできないこともふたりならできます。ふたりでできないことも大勢ならできます。みんなで助け合うことによって、思いもかけない大きな仕事ができることを感じとれる経験を大切にしていきたい。園は集団生活です。生活も行事もお互いの協力がなければ成り立ちません。ひとりひとりの同事協力によっていい関係が作られ、お互いの理解が深まり、安心感も生まれ、自分も嬉しい気持ちになります。子どもは生活の中でそのことを感じ学んでいるはずですが、それはまだまだ無意識の段階です。園生活での体験を大切に積み重ねてお互いに助け合う気持ちを育てていきたいと思ひます。

運動会について

- ・当日、発熱等の症状がある方については参加、観覧はご遠慮下さい。
- ・応援席付近では、器具の出し入れ行いますので、器具用スペースには入らないようにして下さい。
- ・兄弟のおられる方は子どもから目を離さないようにして頂き、安全に運動会が開催できるようご協力お願い致します。
- ・体育館内は、椅子の使用は禁止です。
- ・靴は体育館前に並べて置き、館内には持ち込まないで下さい。
- ・親子競技に参加される際にはケガの防止の為、裸足で参加して下さい。
- ・体育館は十分な広さがありますので、朝の場所取りは禁止とさせていただきます。
- ・怪我防止の為、応援席で三脚を立ててのビデオ撮影は禁止です。三脚を使用される場合はギャラリーからお願いします。小学生のギャラリーへの立ち入りは禁止です。

9がつの誕生日会

5名の子どもたちのお祝いをしました。お楽しみは濱田先生がお月見うさぎのペープサートをしてくださいました。自然の音が夏から秋に変わっていく様子のクイズやススキも飾り、秋を感じた子どもたちでした。



10月10日は目の愛護デーです

●身体を動かすと目も育つ

脳や身体がめざましく成長する乳幼児期には、目(見る力)も同じように育っていきます。生まれたばかりの赤ちゃんの視力は、明るさや動きをぼんやり見分ける程度だと考えられていますが、脳が発達するにつれて、見ているものが何かということが分かるようになっていきます。同時にハイハイやお座り、つかまり立ち一人歩きなど身体能力の発達とともに立体的に見る力、動くものを見る力など様々な「見る力」が育っていきます。外に出ていろいろなものを見たり、身体を動かして遊んだりすることが「見る力」の発達に繋がっているのです。

●こんな症状に要注意

子どもは自分が見ている景色や物が当たり前のものと思っているので、自分から「こんな風に見えるのはおかしいかな?」と感じることが難しいです。見えにくい状態を見方を変えて補おうとしている場合もあります。視力の発達には個人差はあるものの8歳頃にピークを迎え、生涯の視力が決まると考えられています。周りの大人が早期発見をしてあげ、適切な時期に適切な治療をすることが大切です。



●応急処置「目にゴミが入ったら!!」

※必ず清潔な手で行いましょう。

まぶたの下に異物がある場合…

「あかんべえ」をする要領でまぶたを引き下げ、流した水道水で洗い流す。水で洗い流せない時は清潔なガーゼや綿棒を水で濡らしそっと異物を取り除きます。

まぶたの上に異物がある場合…

まぶたをひっくり返すように引き上げ洗い流す、または容器に水を溜め、まばたきをする。水で洗い流せない場合は清潔なガーゼや綿棒を濡らし異物を取り除きます。

※目に入った異物は涙で目から出されることが多いですが、痛みや充血などの症状が続く場合には病院で受診をするようにしましょう。

運動会について

今年の運動会は大好きな友だちや先生、おうちの方、卒園児とみんなで一緒に競技を楽しむ運動会です。園の中でも異年齢で過ごす時間が増えてから子どもたち同士の関わりや親しみの広がりがいろんな場面で見られます。子どもたちがとても楽しみにしている運動会です。自分の大好きな家族だけではなく、友だちの家族、そして保護者の方同士の交流にもなればと思っています。競技のご参加、ご協力よろしくお願いします。

運動会当日について

すみれ・ゆり組 ●開会式・待機・競技、保護者と一緒に行います。動きやすい服装で参加して下さい。

ゆり組 ●名前の縫い付けを胸にお願いします。

※すみれ・ゆり組は競技終了後、お土産を担任から渡します。兄弟のおられないご家庭はその後には観覧されても帰宅されても大丈夫です。

さくら組以上 ●体操服で参加します。名前のゼッケン、帽子のゴム確認をお願いします。

※カラー帽子は園から当日職員が持ち込みをしますので4日は持帰りません。お茶がなくなった時に補充ができるよう予備のお茶を用意してください。



10月30日は健康診断・10月23日は歯科検診です

診察結果をお渡しします。異常があった場合には、

かかりつけ医と相談して治療を進めましょう。

内斜視	外斜視	上斜視	下斜視
左目が内を向いている	左目が外を向いている	左目が上を向いている	左目が下を向いている

右目を正常な位置とした斜視の種類